

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより

7月号

令和8年6月30日（火）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校

「梅雨」を実感するような天候の6月となりました。子どもたちは雨が降るとモールを使って縄跳びを楽しみ、雨がやんでいれば大いに外遊びをするというように、梅雨とうまく付き合いながら生活しています。6月3日、27日と2回の台風に対し警戒する必要があっただけでなく、相次ぐ地震に対しても、警戒を強めなければいけない状況を強く感じています。そんな中、6月8日の一斉下校の際には、学校側のコース把握が不十分な部分があり、ご心配をおかけし大変申し訳ありませんでした。また、急なコース確認作業にご協力いただきありがとうございました。安全体制に不足な部分はないか、気持ちを引き締めて点検を進めていきます。

梅雨開けは、まだまだ（と思いたい）ですが、日差しの強さは日に日に増しています。登下校時、お子さんが日差しから自分を守るよう、帽子を持たせていただけると助かります。子どもたちが元気に7月を過ごせるよう、ご協力をお願いいたします。

《今年度の学校生活目標!》

今年度の学校生活目標が決まりました。

「学校生活目標??」「誰が、いつ、どこで決めているの?」と思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。緑が浜小学校では年間5回の代表委員会が計画されています。3年生以上のクラス代表2名が参加し、司会進行は「緑っ子委員会」が行います。「学校生活をよりよいものにできるよう、緑小の一人ひとりが意識して行動するため。」という提案を受け、クラスで話あった内容をもちより、4月の代表委員会にて話し合い決定しました。

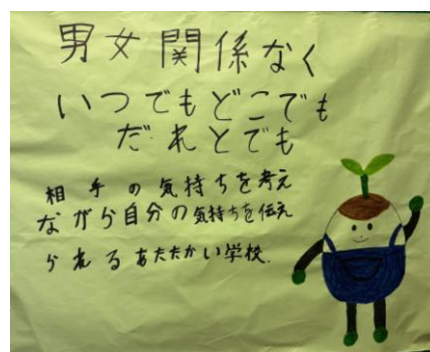
「男女関係なく いつでもどこでも だれとでも

相手の気持ちを考えながら 自分気持ちを伝えられる

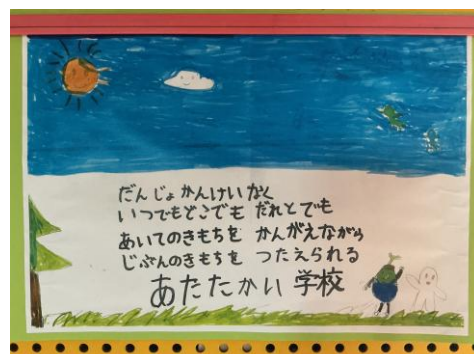
あたたかい学校」

子どもたちが、どんなことを大切に仲間とかかわっていこうとしているのか、その思いを感じる目標を創り上げたことに、感心するとともに誇らしく思います。代表委員会は、子どもたちの「主体性」を育む大切な場となっています。

7月を迎えるにあたり、パパボラのみなさんが、笹をとってきてくださいました。1、2、3年生の各クラス、みどりん級が飾り付けをします。子どもたちは、どんな願いごとするのでしょうか?大きな笹が子どもたちの願い事でいっぱいになった様子は、次号でお知らせします。



昇降口に掲示されています。



各教室にはポスターが掲示されています。

